

疑問詞 - 疑問文への答え方 - (主語と動詞に注意)

★同じ「疑問詞」の疑問文でも…答え方(主語、動詞)に注意！

例えば、

(1) What is this?

(2) What does Mike have for breakfast?

同じ“what”という疑問詞を使っている疑問文でも、答え方には違いがあります。

(1)への答え方 : It is my notebook.

(2)への答え方 : He has rice and miso soup for breakfast.

答える内容が違うのはもちろんだけど、

It is ~. / He has ~.

↑ ↑

この！答えの文の始まり方の違い、つまり「主語の違い」に、まずは注目していただきたい！>(^▽^)

(1) What is this? これは何ですか？

(2) What does Mike have for breakfast? マイクは朝食に何を食べますか？

と、聞かれているよね。(まず主語に注目してね。)

これに答えるとなると、

(1)への答え方 : It is my notebook. それは私のノートです。

(2)への答え方 : He has rice and miso soup for breakfast. 彼は朝食にご飯とみそ汁を食べます。

と、

それぞれ、聞かれていることに合っている主語を使って答えるのが、正しい答え方なのです！

(これは～？と聞かれたら「それは～」。マイクは～？と聞かれたら「彼は～」。

ちゃんと「対応」しているよね。)

(^▽^)σこの「ちゃんと対応している」というところがすごく大事！

非常に多いのは、例えば、

What does Mike have for breakfast?

という疑問文に対して、It is rice and miso soup for breakfast. のように答えてしまう間違い。

マイクは朝食に何を食べますか？という疑問文に対して、「ご飯とみそ汁です。」という内容。

言いたいことはわかる。わかるけど…

答え方としては間違いです。残念ながら。

だって主語がちゃんと「対応」していないんだもの。(この場合はついでに動詞も「対応」していない。)

中学1年でまず What is this? – It is ○○. という組み合わせ(疑問詞 what の疑問文とそれへの答え方)を習うことが多いので、

この It is ~. という答え方を、その後ずっと使ってしまう…という間違え方が、非常に。大変。多いです。

疑問詞(what, who, where...など)を使った疑問文への答え方は、

いつも It is ~. となるわけではない！ 主語(そして動詞も)をちゃんと「対応」させよう！！

┌(^o^┐ これポイントね♪

疑問詞 - 疑問文への答え方 - (主語と動詞に注意)

続いて、「動詞」についても見てみましょうね。

(1) What is this? これは何ですか？

(2) What does Mike have for breakfast? マイクは朝食に何を食べますか？

動詞に注目して、答え方も確認してね。

(1)への答え方 : It is my notebook. それは私のノートです。

(2)への答え方 : He has rice and miso soup for breakfast. 彼は朝食にご飯とみそ汁を食べます。

それぞれ、元の文(疑問文)で使われている動詞を使って、答えているよね！

be 動詞には be 動詞。一般動詞には一般動詞。ちゃんと「対応」している。

(^▽^)σ この「ちゃんと対応している」答え方が、正しい答え方！

このことが理解できれば、What does Mike have for breakfast? という疑問文に対して、

It is rice and miso soup for breakfast.

と答えることが、なぜ「正しくない」のか、おわかりいただけると思います。

なぜ正しくないのか？「主語が(動詞も)対応していないから！おかしい！むずがゆい！！」>(≥△≤)

この「むずがゆさ」がわかるようになれば一人前♪(^▽^)

★ざっくりとまとめると、答え方が It is (It's) ~. で良いのは、以下の場合です。

・「時刻」を聞く疑問文。例) What time is it in London? – It is nine.

・「天候」を聞く疑問文。例) How's the weather in Tokyo today? – It is sunny. / It is cold.

・主語が人間ではなく「物」(しかも「単数」)の疑問文。

例) What is that? – It is a panda. / It is my bike.

あれは何ですか？(それは)パンダです。/(それは)私の自転車です。

※動物は、人間ではないので「物」と見なされるよ！(日本人にとってはちょっと衝撃的だよね…)

Where is my desk? – It is by the window.

私の机はどこですか？(それは)窓のそばです(にあります)。

☆同じ what や where の疑問文でも…

・主語が人間。・主語が「物」だけど「複数」。という場合は、答え方は It is ~. ではダメなので注意！

What are these? – They are my notebooks. これらは何ですか？ それらは私のノートです。

Where are my cats? – They are under the chair.

私の猫(たち)はどこにいますか？(それらは)イスの下にいます。

Where is my father? – He is in the kitchen. 私の父はどこにいますか？(彼は)台所にいます。

☆さらに、動詞が be 動詞でない(つまり一般動詞)なら、答える文にも be 動詞は使わないからね(^o^)

What do you have in your bag? – I have apples in my bag.

あなたはカバンの中に何を持っていますか？ 私は(私の)カバンの中にリンゴを持っています。

Where does Ms. Green live? – She lives in Sendai.

グリーンさん(先生)はどこに住んでいますか？ 彼女は仙台に住んでいます。

主語、動詞、それぞれちゃんと「対応」していることをよく確認してね！

これが正しい答え方 L(^o^)- 何でもかんでも It's ~. にしないでね♪

疑問詞 - 疑問文への答え方 - (主語と動詞に注意)

☆who という疑問詞を使う疑問文の場合…

Who is this? - It is Taro. (写真などを見ている場合) / This is Taro. または He is Taro. (目の前にいる場合)
 こちらは誰ですか? それはタロウです。 / こちらはタロウです。または 彼はタロウです。

Who is Taro? - He is my brother. タロウとは誰ですか? (彼は)私の兄(弟)です。

Who do you live with? - I live with my parents.

あなたは誰と一緒に暮らしていますか? 私は両親と一緒に暮らしています。

(・▽・) < 疑問文と答えの文の主語・動詞、ちゃんと「対応」しているよね。

★ここからは少し高度な who の疑問文とそれへの答え方。

Who is running in the park? 誰が公園で走っていますか(公園で走っているのは誰ですか)?

Who makes breakfast every day? 誰が毎日朝食を作りますか(毎日朝食を作るのは誰ですか)?

先ほどの Who ~? という疑問文と、何が違うのかな? ヒント:それぞれ「主語」はどこにある?

(*^▽^*) 「主語…? 見当たらない…?」って思わなかった?

そう思った人! それ正解! 「主語がどこにあるか」というのが、大きな違い! なのです。

主語が「ない」わけではないよ。ちゃんとあります。

Who is running in the park? Who makes breakfast every day?

↑ここに。

↑ここに。

そう! これらは、「who 自体が主語」という、ちょっと特別な疑問文なのです♪

☆ちょっと特別な疑問文だから、答え方もちょっと特別。

Who is running in the park? - Ken is. / × It's Ken. ←ありがちな間違い! 何でも It's ~になっちゃってる。

誰が公園で走っていますか(公園で走っているのは誰ですか)? ケンです(ケンが走っています)。

Who makes breakfast every day? - My sister does. / × It's my sister. ←上に同じ!

誰が毎日朝食を作りますか(毎日朝食を作るのは誰ですか)? 私の姉(妹)です(私の姉(妹)が作ります)。

(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. …特別だねえ! 見たことない答え方だね(たぶん)!

本当は Ken is running in the park. / My sister makes breakfast every day. と答えたいんだけど、

Who is running in the park?

- Ken is running in the park. ← このやりとりは「くだい」! 同じことを繰り返して言ってる(@_@)

英語という言葉は「くだい(しつこい)表現」を嫌うから、そうならないように限界まで省略して答えるの。

その結果、(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. となるのだ!

ほんとは makes ↑ だけど、それすらも省略というか、一般動詞は全部これでまとめよう! という感じになっちゃってるの。だから make でも play でも go でも、一般動詞だったら全部まとめて does (あるいは主語が I とか They とかだったら do、過去の文だったら did) で答えるのです。

(^▽^)< Ken is. (^▽^)< My sister does. という答え方、正しい場面で使いこなせたら一人前♪

あとは問題練習で L(^o^)_ 鍛えてね☆